



大成功！第54回希珠祭 学芸の部

予定より1週間延期して行われた第54回希珠祭は多くの方々に温かい応援をいただき、見事、成功裏に終えることができました。ありがとうございました。今号では、希珠祭午前の部を振り返ります。

【開祭式】第54回希珠祭は3年生による『希珠太鼓』で開幕しました。三升歌舞伎太鼓代表の市瀬さんにご尽力いただき、今年も開幕にふさわしい迫力ある素晴らしい演奏を披露してくれました。続いて今年度のステージバックの披露が行われました。全校生徒65人全員が関わったステージバックは各学年を象徴する3つの手から放たれる「POWER」が大変美しく描かれていました。系列旗紹介後の『開祭宣言』は楽しいストーリー仕立てとなっており、笑いに包まれた会場のボルテージが一気に上がった中での宣言となりました。この日1日をみんなで頑張りきることを決意するにふさわしい開祭式となりました。

【1年生演劇】初めての希珠祭で初めての演劇に挑戦した1年生は『屋根裏チュー学校 in 三珠』を熱演しました。りゅーチュー校長・チューみな教頭を中心に、チュー学生たちが学校吸収合併の危機に立ち向かう姿がとっても可愛らしかったです。合併を迫る側の役者さんたちのキャラクターも大変魅力的で楽しく見ることができました。ラストの元気いっぱいダンスも最高でした！来年の演劇が今から楽しみです。

【2年生演劇】反抗期真っ盛りの中学2年生が『家族の絆』をテーマとした演劇に挑戦しました。悪役俳優を父親に持つ、宗形家三女マスマの15歳の誕生日に起こる数々の出来事を通して、思春期真っ只中で家族をうっとおしく感じるマスマは家族の大切さに気付かされます。いわゆる難しいお年頃の中学生の心情とそれを支える家族の温かさが表現さ



れた等身大の演技に思わず引き込まれました。ストーリーにアクセントを加えてくれた脇役たちも秀逸でした。人数が少なく1人で2役を演じたり、先生が照明・BGMを担当するなどの苦労もありましたが見事2回目の演劇も素晴らしいものをつくりあげました。

【3年生演劇】『命の尊さ』を気付かせてくれると同時に、自分の運命に立ち向かう『勇気』をも与えてくれた3年生の演劇。最高学年としての誇りを感じました。オープニングの希珠太鼓をはじめ、部門や系列・全校合唱など、希珠祭に関するすべての活動において3年生はリーダーシップが求められます。やらねばならないことが多い中での演劇への取組はさぞや大変だったと思います。そんな中、登場人物になりきる演技で見ている人に勇気を与える演劇をやり切った3年生。まさに学年目標『Together we shine ～一緒なら、私たちは輝く～』の通りみなさんは輝いていました。



【全校合唱】新型コロナが世の中を席卷した令和元年の希珠祭を最後に途絶えていた全校合唱の伝統曲『大地讃頌』の5年ぶりの復活です。全校生徒数は60人台と、以前と比べると人数こそ少なくなりましたが、『三珠中の伝統を復活させたい！』『これからも三珠中の伝統を引き継いでいきたい』という母校への熱い想いを感じさせてくれる素晴らしい合唱でした。指揮者・伴奏者



の陰ながらの努力と合唱リーダーの頑張りにも拍手を贈ります！
▼次号では、希珠祭・午後の部の様子をお伝えします。お楽しみに！